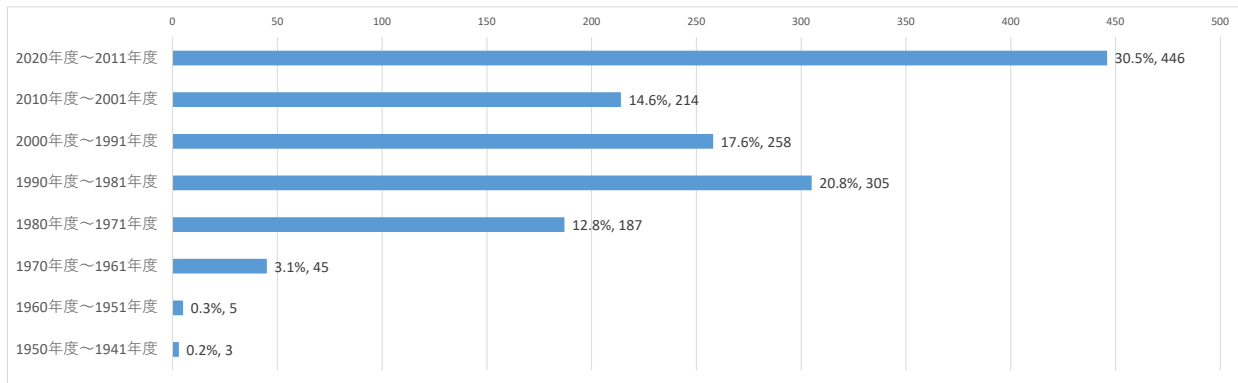


Q1 - 本学学部を卒業した年度を選択してください。

2020年度	223	15.2%	1986年度	31	2.1%
2019年度	38	2.6%	1985年度	33	2.3%
2018年度	33	2.3%	1984年度	19	1.3%
2017年度	20	1.4%	1983年度	36	2.5%
2016年度	21	1.4%	1982年度	27	1.8%
2015年度	15	1.0%	1981年度	35	2.4%
2014年度	21	1.4%	1980年度	26	1.8%
2013年度	27	1.8%	1979年度	20	1.4%
2012年度	27	1.8%	1978年度	32	2.2%
2011年度	21	1.4%	1977年度	19	1.3%
2010年度	25	1.7%	1976年度	17	1.2%
2009年度	18	1.2%	1975年度	16	1.1%
2008年度	21	1.4%	1974年度	15	1.0%
2007年度	22	1.5%	1973年度	6	0.4%
2006年度	20	1.4%	1972年度	21	1.4%
2005年度	21	1.4%	1971年度	15	1.0%
2004年度	23	1.6%	1970年度	7	0.5%
2003年度	19	1.3%	1969年度	8	0.5%
2002年度	20	1.4%	1968年度	4	0.3%
2001年度	25	1.7%	1967年度	7	0.5%
2000年度	27	1.8%	1966年度	4	0.3%
1999年度	22	1.5%	1965年度	6	0.4%
1998年度	37	2.5%	1964年度	2	0.1%
1997年度	35	2.4%	1963年度	4	0.3%
1996年度	18	1.2%	1961年度	3	0.2%
1995年度	27	1.8%	1959年度	2	0.1%
1994年度	26	1.8%	1956年度	1	0.1%
1993年度	17	1.2%	1955年度	1	0.1%
1992年度	17	1.2%	1953年度	1	0.1%
1991年度	32	2.2%	1950年度	1	0.1%
1990年度	29	2.0%	1948年度	1	0.1%
1989年度	28	1.9%	1943年度	1	0.1%
1988年度	39	2.7%	<b>総計</b>	<b>1463</b>	<b>100.0%</b>
1987年度	28	1.9%			

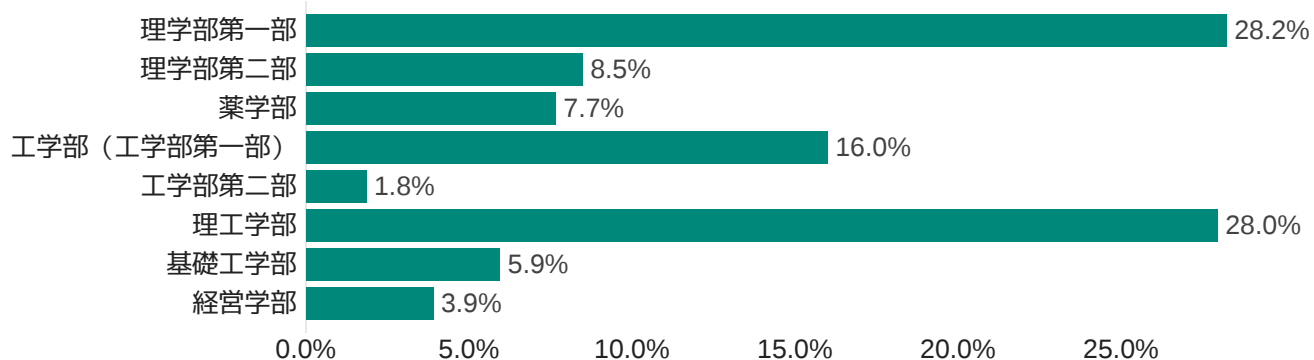
## 10年ごとのグラフ



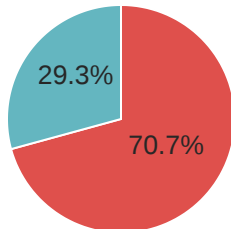
※2020年度～2011年度の範囲は、本学研究科に在籍する学生を含む

2020年度～2011年度	446	30.5%
2010年度～2001年度	214	14.6%
2000年度～1991年度	258	17.6%
1990年度～1981年度	305	20.8%
1980年度～1971年度	187	12.8%
1970年度～1961年度	45	3.1%
1960年度～1951年度	5	0.3%
1950年度～1941年度	3	0.2%
<b>総計</b>	<b>1463</b>	<b>100.0%</b>

Q2 - 卒業した学部を選択してください。

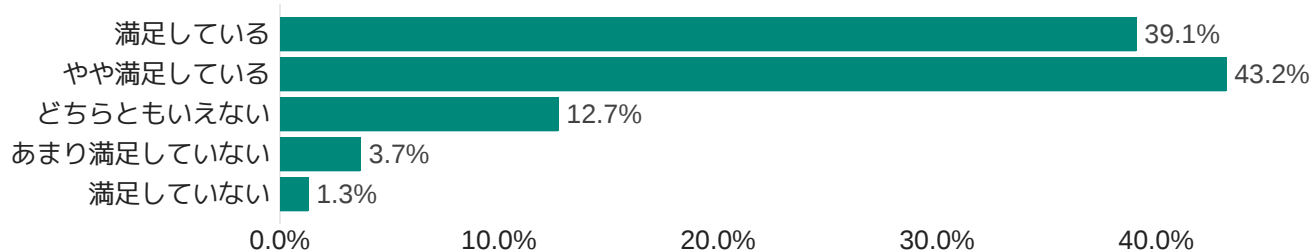


Q3 - 大学卒業後の仕事内容（研究内容）は卒業した学部学科の専門分野の内容と関連しますか。

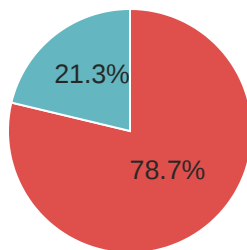


● はい ● いいえ

Q4 - 本学の教育やカリキュラムに対して、どの程度満足していますか。

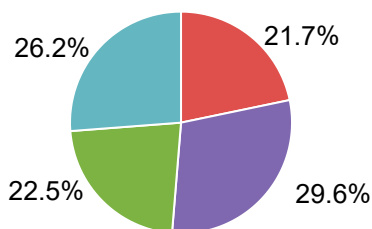


Q5 - 本学では伝統的に「実力主義」を教育方針としています。大学在学中にそのことを知っていましたか。



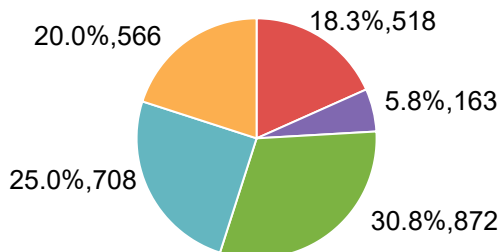
● 知っていた ● 知らなかった

Q6 - 本学は2020年度から「未来を拓く実力～新実力主義～」を以下のとおり4つ掲げています。あなたにとって特に身に付けるべきだと考える能力は何ですか。2つ選んでください。



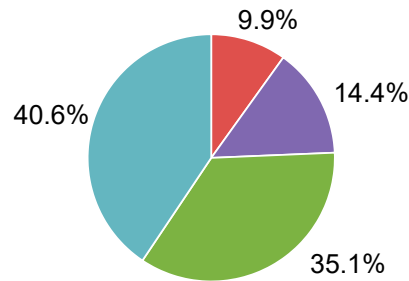
- 幅広い教養、正しい倫理観を備え、人々や社会が求めることに対して使命感を持って応え、世界の発展・持続に率先して貢献する高い志とノブレスオブリージュの精神
- 高い専門性ととともに、その構築で培った論理的思考力とエビデンスにもとづく科学的思考力
- グローバルで高度に専門化した社会において、多様な人々と積極的に交わり、専門分野の壁を越えて共創できる力
- 自然や変化する社会の中から新たな問題を感知し、独自の視点で物事を捉え、柔軟な思考によって新しい学問領域やイノベーションを創出する力

Q7 - 本学は2017年度から教養教育の目標を以下のとおり5つ制定しています。大学在学中に身に付いたと感じる能力は何ですか。（複数選択）



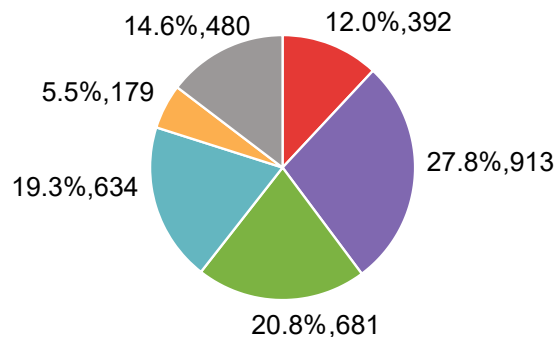
- 専門分野の枠を超えて広い視野で多角的・複眼的に自然・人間・社会を俯瞰できる能力
- 多様な文化・言語を理解し協働するための国際性を身に付けるとともに、グローバル化した社会の中で、多様な価値観を持つ人材とコミュニケーションを取れる能力
- 課題を自ら発見し、主体的に考え、解決に取り組むための論理的・批判的思考力
- 正解のない課題に対しても積極的に挑むための判断力・行動力
- 社会の激しい変化の中でも自らを律し、自らの位置付けやキャリア形成を確立するとともに、心身ともに自己を管理する能力

Q8 - 2010年9月に制定した、本学が掲げる卒業認定・学位授与の方針[ディプロマ・ポリシー]を知っていましたか。



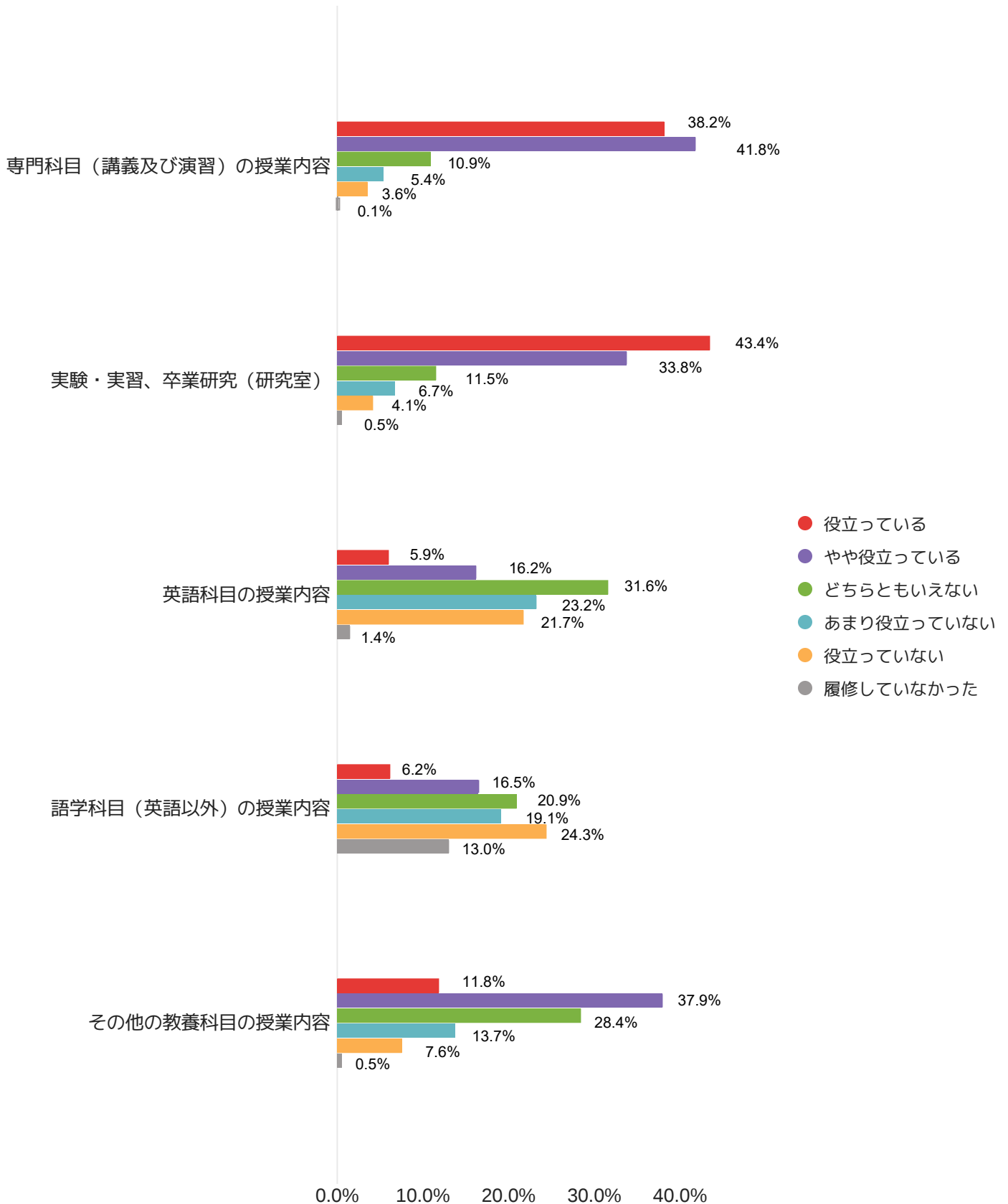
- 存在を知っていて、内容も知っていた
- 存在は知っていたが、内容は知らなかった
- 存在を知らなかった
- 在学時には設定されていなかった

Q9 - 本学は卒業認定・学位授与の方針[ディプロマ・ポリシー]において、身に付けるべき知識・能力等を以下のとおり6つ制定しています。大学在学中に身に付いたと感じる能力は何ですか。（複数選択）

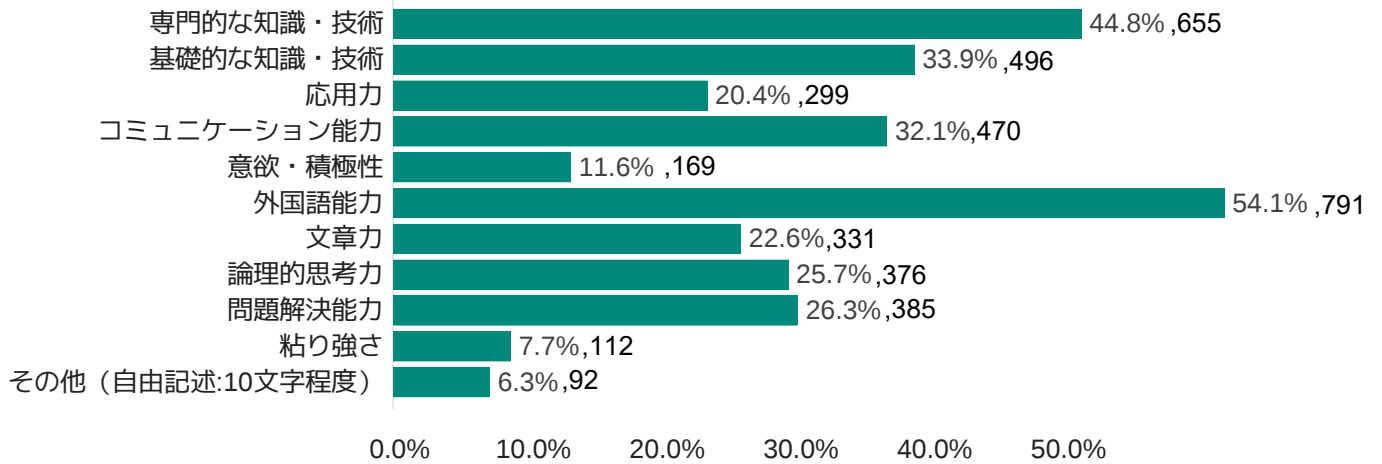


- 自然・人間・社会に係る幅広い教養を修得し、専門分野の枠を超えて横断的にものごとを俯瞰できる能力
- 専門分野に応じた基礎学力と、その上に立つ専門知識
- 修得した専門知識や教養をもとに、自ら課題を発見し、解決する能力
- 修得した専門知識や教養をもとに、論理的・批判的に思考し、積極的な姿勢で判断し、行動する能力
- 修得した専門知識や教養をもとに、他者とコミュニケーションをとり、国際的な視野を持って活躍できる能力
- 修得した専門知識や教養をもとに、専門分野に応じたキャリアを形成し、自己を管理する能力

Q10 - 卒業後、大学在学中の学びがどの程度役立っていると感じますか。



Q11 - 大学生活でもっと学んでおけばよかったと感じる知識や能力は何ですか。(複数選択)



その他(自由記述)抜粋

データサイエンスをより使えるようにしたかった

建築のデザイン力

起業、ベンチャービジネス

一般教養

将来を見越したスキル。数学科として数学を学ぶことは楽しかったが、職業には出来ず今現在に至るまで職業に困っている。

読解力

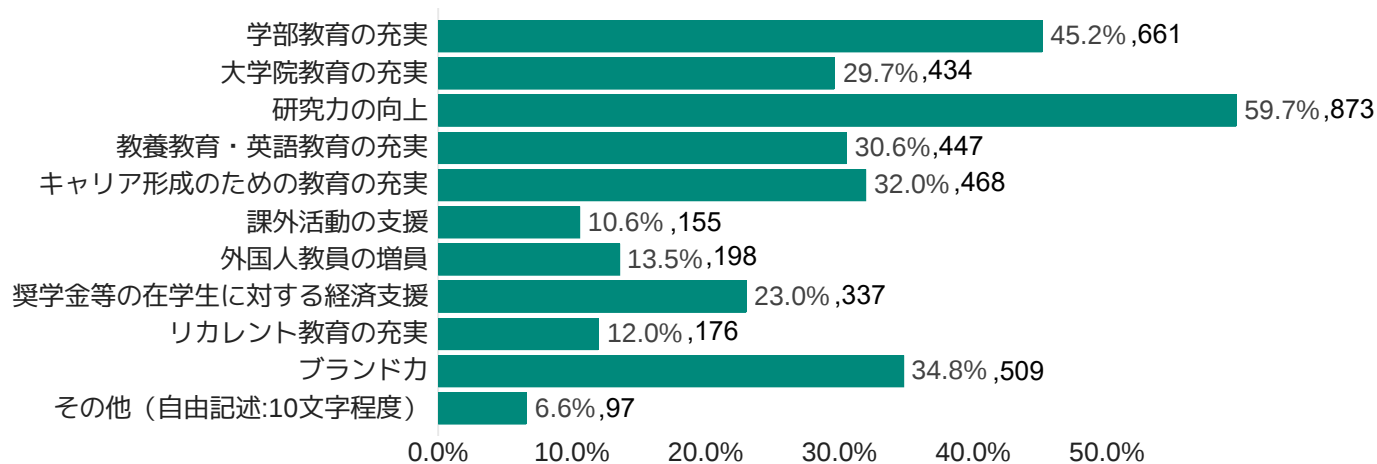
説明力

課題発見力

周囲を巻き込む力

プレゼン能力

Q12 - 今後、東京理科大学に期待することは何ですか。（複数選択）



その他（自由記述）抜粋

理系、文系の区別なく幅広い知識や経験  
 夜間学部の拡充  
 教職課程の充実  
 世界レベルの研究  
 低学年向け研究内容紹介  
 学生同士の交流支援  
 他大学との連携  
 社会人教育  
 ベンチャー起業者の支援  
 コミュニケーション力と課題発見力の育成  
 図書館資料の充実